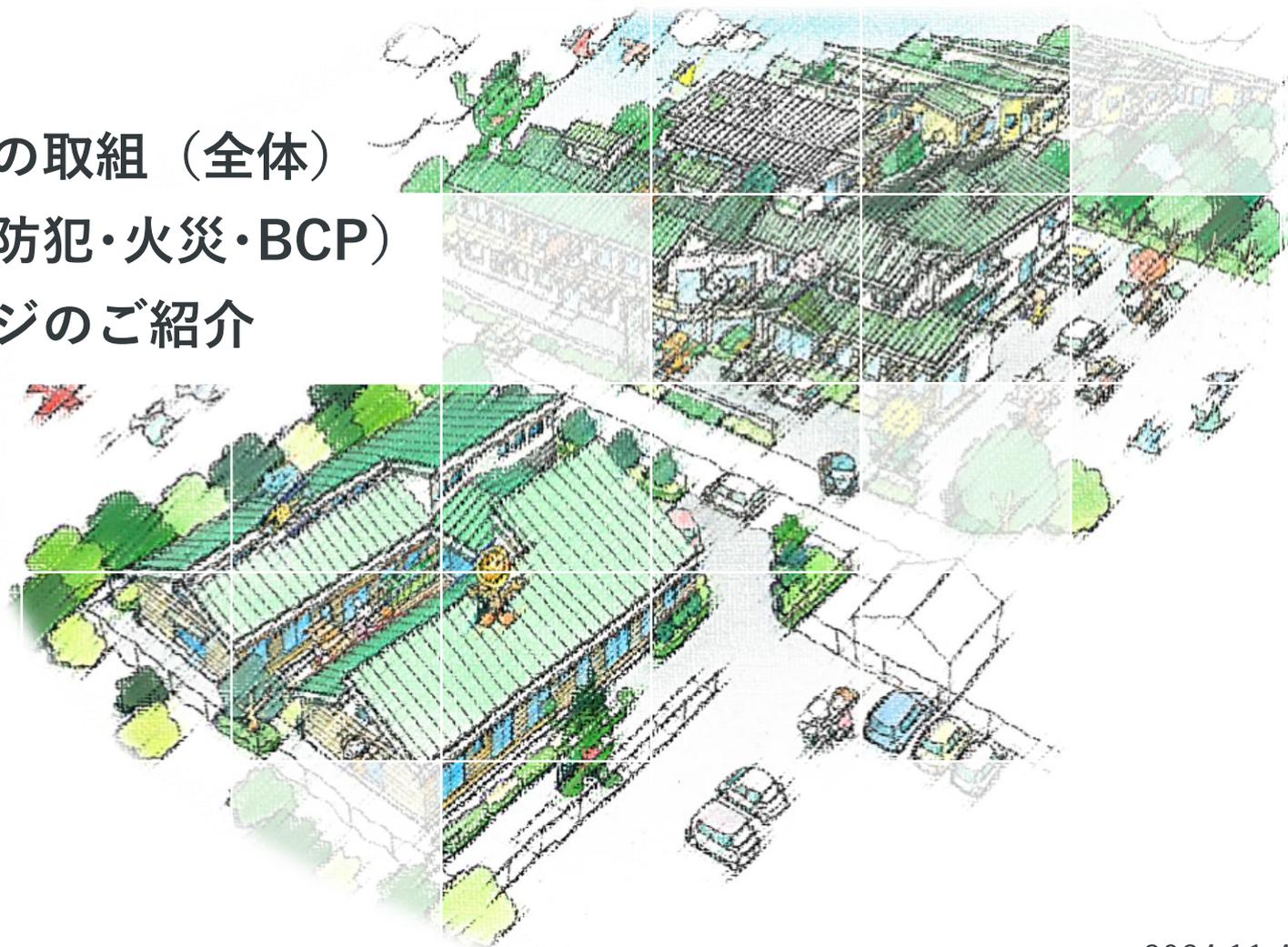


# 鈴鹿福祉会の取組（全体） 安全対策（防犯・火災・BCP） ホームページのご紹介



私たちは、地域に信頼されるべき  
存在であり続けます



2024.11.4

社会福祉法人 鈴鹿福祉会  
鈴鹿グリーンホーム  
理事・施設長 服部 昭博

# 1. 施設・事業所概要

居宅介護支援 (介護予防支援)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ケアマネジメント (要介護1～5、要支援1・2)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 居宅介護支援事業所</li></ul>
在宅（居宅）サービス	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 在宅生活の維持 (=在宅生活限界点を高める)</li><li>・ ご家族の負担軽減 など</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ デイサービスセンター</li><li>・ デイサービス悠々</li><li>・ ショートステイ</li><li>・ ショートステイ翠風</li></ul>
居住サービス	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 認知症高齢者が職員のサポートの中で共同生活を送る</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ グループホーム悠々</li></ul>
施設サービス	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 常時、介護が必要な方への介護サービス(=要介護3～5)</li><li>・ ご家族の負担軽減</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 特別養護老人ホーム</li></ul>
その他のサービス	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域での介護予防事業 (フレイル予防)</li><li>・ 地域公益事業 (介護相談、介護体験等)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 介護予防普及啓発事業 (出前教室・Web教室)</li><li>・ 相談支援、体験受入・実施</li></ul>

フレイル：要介護状態に至る前段階として位置づけられています

身体的脆弱性のみならず精神・心理的脆弱性や社会的脆弱性などの多面的な問題を抱えやすく、自立障害や死亡を含む健康障害を招きやすいハイリスクな状態を意味します  
(「フレイル診療ガイド2018年版」 (日本老年医学会/国立長寿医療研究センター))



# 1. 鈴鹿福祉会の各サービスの特徴

## 鈴鹿グリーンホーム拠点（深溝町）

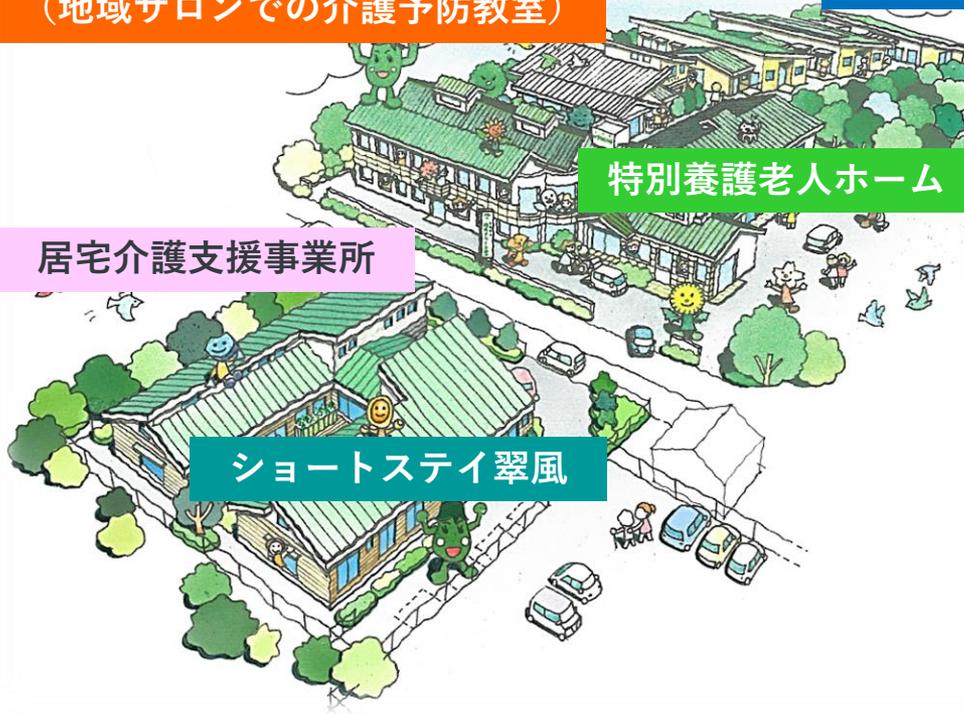
デイサービスセンター  
介護予防普及啓発事業  
(地域サロンでの介護予防教室)

ショートステイ

特別養護老人ホーム

居宅介護支援事業所

ショートステイ翠風



## 悠々拠点（伊船町）

認知症  
グループホーム



地域密着型  
デイサービス



## 2. Our Mission

経営理念

私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます

行動指針

「気持ちをかたちに」 ～こころづかいを地域のみなさまに～  
～思いやりを地域のみなさまに～

中期経営計画ビジョン  
〈 2023.4-2026.3 〉

革新と創造 – Innovation & Creation –

- 1 将来に向けて「人的パワー」を蓄える
- 2 働きやすさと働きがいの向上
- 3 「人」と「デジタルトランスフォーメーション(DX)※3」が完全調和した介護福祉サービスの提供：超高齢化社会への対応、介護福祉サービスの質向上
- 4 地域が必要とする福祉サービスの創設：地域共生社会の実現に向けて

令和6年度（2024年度）  
事業計画目標

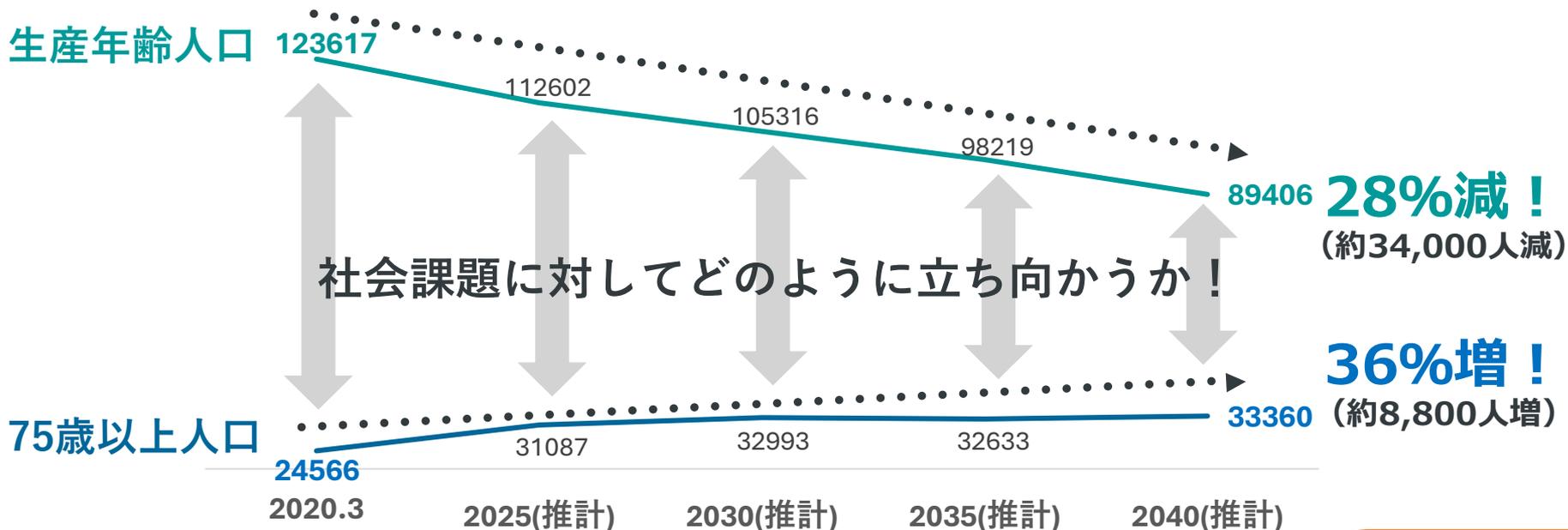
– 鈴鹿福祉会 Quality(質) の実現に向けて –

認証等

みえ働きやすい介護職場取組宣言事業所（三重県）  
みえの働き方改革推進企業



### 3. 鈴鹿市の人口と将来推計



出所：鈴鹿市ホームページ、「鈴鹿市人口ビジョン（改訂版）パターン2」



人材確保が  
長期的な課題



#### 対策

- ① 情報通信機器 (ICT) 介護ロボット
- ② 外国人介護人材雇用
- ③ 高齢者雇用
- ④ 機能訓練 フレイル予防

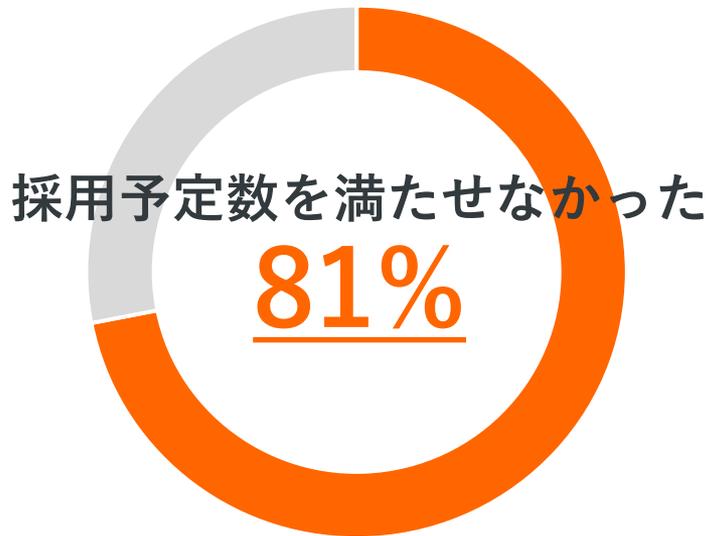


社会福祉法人 鈴鹿福祉会

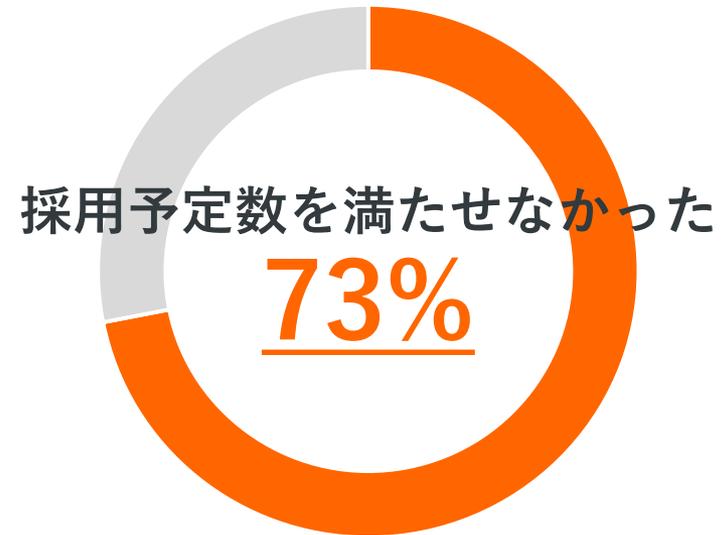
鈴鹿グリーンホーム

出所：「R6 三重県老人福祉施設協会調査」（会員施設・事業所対象）結果

### 常勤 介護職員の採用状況



### 常勤 看護職員の採用状況



#### R6 賃上げ率

産業全体 5.10%

中小企業 4.45%

#### 介護関係 9 団体調査 (R6.9)

2.52%

#### R6.4 介護報酬改定率

+1.59%



## 情報通信機器(ICT)の導入割合



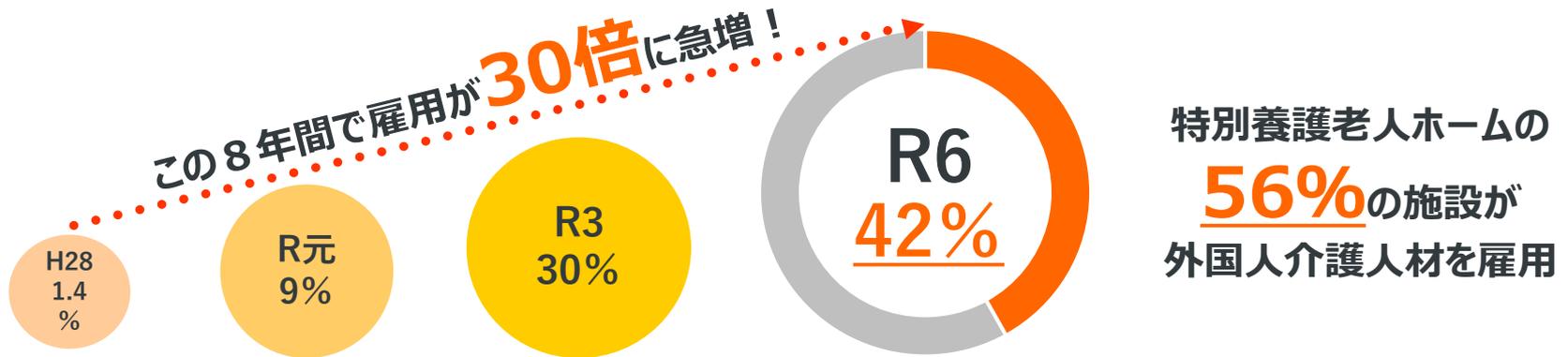
■ 導入済 ■ 導入検討中 ■ 導入を考えていない

## 介護ロボットの導入割合



■ 導入済 ■ 導入検討中 ■ 導入を考えていない

## 外国人介護人材の雇用割合



■ 雇用している ■ 雇用していない ■

## 参考：「介護テクノロジー利用の重点分野の全体図と普及率」（厚生労働省）



※赤破線で囲っている、排泄支援（排泄予測・検知）、見守り（施設）、見守り（在宅）、コミュニケーション、介護業務支援、機能訓練支援、食事・栄養管理支援、認知症生活支援・認知症ケア支援の項目においては他の機器・システムとの連携を定義文において明記

※項目別の普及率は、『令和3年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査結果』を引用

※緑枠線の、新たに追加される機能訓練支援、食事・栄養管理支援、認知症生活支援・認知症ケア支援の3項目に関しては、上記調査を実施していないため、普及率は未記載



## 4. 鈴鹿福祉会の各サービスの特徴

### 全体的な特徴

### テクノロジー活用：ご本人・職員ともに負担が少ない介護

#### 本会で使用している介護ロボット・介護機器の種類と台数

	移乗支援		排せつ支援	入浴支援	見守り支援		コミュニケーション	その他業務支援
	ロボット	機器	ロボット	機器	ロボット	機器	ロボット	機器
特別養護老人ホーム ショートステイ	6機種 (8台)	1機種 (3台)	1機種 (1台)	4機種 (11台)	2機種 (45台)	1機種 (15台)	1機種 (1台)	14種類
ショートステイ翠風				1機種 (2台)	3機種 (48台)			8種類
グループホーム 悠々				1機種 (1台)	1機種 (9台)			8種類
デイサービスセンター		1機種 (1台)		2機種 (3台)				18種類
デイサービス悠々				1機種 (1台)				8種類
居宅介護支援事業所								9種類
計	6機種 (8台)	2機種 (4台)	1機種 (1台)	4機種 (18台)	4機種 (87台)	1機種 (15台)	1機種 (1台)	23種類

複数の機器を組み合わせて使用



## 4. 鈴鹿福祉会の各サービスの特徴

### 全体的な特徴

### 介護ロボット・介護機器の組み合わせ例

#### 介護現場の課題

- ・ 利用者の目線：夜間に何度も居室に来られると、ゆっくり眠れない
- ・ 職員の目線：定時巡視やセンサーコールマットからの通知  
→ 居室への訪問対応の業務負担が大きい

#### 1. 見守り支援ロボットで確認



画像



睡眠/覚醒、  
呼吸、心拍



膀胱  
尿量



#### 2. 訪室対応を 行うか どうか判断



自動記録(1時間あたりの平均)  
データ分析・フィードバック

#### 3. ご入居(利用)者の 安眠を確保



生み出された時間はケアの向上・  
時間外で行っていた事務作業等に  
充てる = 生産性向上



## 4. 鈴鹿福祉会の各サービスの特徴

### 全体的な特徴

### 外部の目を入れる：質向上、虐待等の防止

- ・ ご家族の面会、イベントの開催
- ・ 職場体験・実習生・視察・見学・試行事業の受け入れ：14回（R5実績）
- ・ 介護サービス相談員（鈴鹿亀山地区広域連合）：毎月
- ・ 会計監査（介護福祉サービスの専門家）：毎月
- ・ 運営推進会議（GH悠々）：年6回(DS悠々は年2回)
- ・ 苦情解決第三者委員への報告：年4回以上
- ・ 評議員会の開催：年3回以上
- ・ 監事監査：毎年
- ・ 介護サービス第三者評価（自治体指定評価機関）：5年に1回(GH悠々は毎年)
- ・ 行政監査：2年に1回
- ・ カメラ系の介護ロボット等：74台
- ・ （その他）各種研修会の受講・勉強会の開催：88回（R5実績）



## 4. 鈴鹿福祉会の各サービスの特徴

特別養護老人ホーム 定員80床

ショートステイ 定員10床

### ユニットケア（小単位でのケア）

ユニット	特養8ユニット ショートステイ1ユニット (1ユニット10名)
ユニット内設備	居室（全室個室）10室 リビングダイニング1箇所 個室トイレ3箇所 浴室（個浴）1箇所 洗面（一部）など

### テクノロジー

- 介護ロボット
  - ・パワースーツなど 10機種（55台）
- 介護機器
  - ・リフト浴など 6機種（29台）
- 情報通信技術(ICT)機器
  - ・介護ソフト、インカムなど 10種類



### 外国人介護人材

国別	ベトナム	3名	
	ネパール	4名	
	インドネシア	3名	
制度	在留資格介護	1名	（永住権あり）
	特定技能1号	2名	
	技能実習生	3名	
	留学生	4名	計10名

### 実証・調査協力

#### 厚生労働省 老人保健健康増進等事業

- ・介護ロボット等による生産性向上の取組に関する効果測定事業
  - ・介護サービスにおける専門職のテレワークの取扱い実証調査
  - ・科学的介護情報システム（LIFE）におけるフィードバックの活用に関する調査研究事業
  - ・介護情報の安全管理に関する調査研究事業など
- 昨年度、22本の調査事業に協力

ご入居・ご利用については、  
ケアマネジャーにご相談ください



社会福祉法人 鈴鹿福祉会

鈴鹿グリーンホーム

## 4. 鈴鹿福祉会の各サービスの特徴

ショートステイ翠風 定員20床

### 構造

木造、平家建



### ユニットケア（小単位でのケア）

ユニットケア 2ユニット  
(1ユニット10名)

ユニット内設備 居室(全室個室・洗面) 10室  
リビングダイニング 1箇所  
トイレ 3箇所  
浴室(個浴) 1箇所  
洗面 など

### テクノロジー

介護ロボット  
・見守り支援ロボット 2機種 (48台)

介護機器  
・リフト浴 1機種 (2台)

情報通信技術(ICT)機器  
・インカムなど 8種類



公益財団法人テクノエイド協会「介護ロボット等活用ミーティングに登壇 (11月)

### 外国人介護人材

国別 ベトナム 1名

制度 特定技能1号 1名

ご利用については、  
ケアマネジャー又は生活相談員  
にご相談ください



社会福祉法人 鈴鹿福祉会

鈴鹿グリーンホーム

## 4. 鈴鹿福祉会の各サービスの特徴

グループホーム悠々 定員9床	デイサービス悠々 定員18名
<p>地域密着型サービス</p>	<p>地域密着型サービス</p>
<p>定員9名のアットホームな環境です                      ご入居できる方 <b>ご入居予約が可能です</b>                      ・認知症に特化                      認知症高齢者の日常生活自立度 [II] ※以上                      の方 ※) 日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる                      ・鈴鹿亀山地区の介護保険被保険者証の方</p>	<p>定員18名のアットホームな環境です                      ご利用できる方                      ・鈴鹿亀山地区の介護保険被保険者証の方</p> <p><b>ご利用に空きがあります</b></p>
<p>ユニットケア（小単位でのケア）</p>	<p>小規模事業所</p>
<p>ユニットケア 1ユニット(1ユニット9名)                      ユニット内設備 居室(全室個室・洗面)                      リビングダイニング                      トイレ 4箇所                      浴室 1箇所 など</p>	<p>外出行事                      季節毎の行事                      料理・おやつづくり                      認知症の方も落ち着ける環境                      認知症専門資格者の配置</p>
<p>テクノロジー</p>	<p>テクノロジー</p>
<p>情報通信技術(ICT)機器                      インカム、介護ソフトなど 8種類                      介護ロボット                      見守り支援ロボットなど 1機種 (9台)                      介護機器                      リフト浴 1機種 (1台)</p>	<p>情報通信技術(ICT)機器 介護ソフトなど 8種類                      介護機器                      機械浴 1機種 (1台)</p>



## 4. 鈴鹿福祉会の各サービスの特徴

デイサービスセンター 定員70名

### 機能訓練・アクティビティ

#### 機能訓練×情報通信技術（ICT）

デイサービス  
センター



体力測定（ICT活用）

理学療法

マシントレーニング（ICT活用）



レッドコード

モフトレ（ICT活用）  
日常生活動作反復訓練



音楽療法・ボイトレ・  
軽体操



ご利用に空きがあります

#### 地域でのフレイル予防（介護予防普及啓発事業）

地域の  
サロン



体力測定（ICT活用）

介護予防体操  
（一部ICT活用）

音楽レク・ボイトレ

デイサービス  
センター

【月1回】



マシントレーニング（ICT活用）

レッドコード

モフトレ（ICT活用）

地域の  
サロン

【年1回】健康教室



社会福祉法人 鈴鹿福祉会

鈴鹿グリーンホーム

## 4. 鈴鹿福祉会の各サービスの特徴

居宅介護（介護予防）支援

### ケアマネジャー（特養・グループホーム入居以外の方）

#### 要介護5～事業対象者まで広く支援

ケアプラン作成、介護サービスの利用調整、  
介護相談、要介護認定申請代行など

#### 居宅介護支援

- ・要介護1～5の方

#### 介護予防支援

- ・要支援1・2・事業対象者の方  
（通所サービス・訪問サービスを利用  
されない方）

#### 職員体制

管理者	1名
主任介護支援専門員	1名
介護支援専門員	4名

担当ケース数に空きがあります

#### ●週間サービス利用の一例

	日	月	火	水	木	金	土
午前	訪問介護	訪問介護 デイサービス	訪問介護	訪問介護	ショートステイ 1泊2日	デイサービス	訪問介護
午後				ショートステイ 1泊2日			



## 5. 安全対策について

### R5ご入居（利用）者・ご家族アンケート結果

#### 「わからない」と回答があった割合

設問	特養	デイ	GH悠々	DS悠々
Q6.台風、地震、火災等の対策や緊急時における利用者の安全確保の体制は整っていると思いますか？	29.4%	32.1%	42.9%	28.6%
Q9.外部からの侵入などに対して防犯対策がなされていると思いますか？	16.0%	44.4%	28.6%	33.3%
Q17.当ホーム(事業所)は介護業務の負担軽減や働き方の改善を目的として、介護機器や介護ロボットなどのテクノロジーを使用しています。このような新しい技術を使用した介護についてどのように感じられますか？	10.2%	25.9%		

12月にご利用者・ご家族を行います

回答にご協力くださいますようお願いいたします



## 5. 安全対策について

### 感染症対策

- ・ 責任者、担当者の設置
- ・ 事業継続計画（BCP）作成
- ・ 定期的な訓練（発生時）の実施
- ・ 介護関係団体・医師会・自治体等が開催する研修会の受講
- ・ 来訪者：体温測定・面会票記入のお願い
- ・ 抗原検査キット・衛生消耗品の備蓄など

### 防犯対策

- ・ 防犯カメラの設置（SGH拠点）  
※増台検討中
- ・ 入館確認の徹底（面会時と同じ）など

### 緊急時対策

- ・ 普通救急救命講習の実施 など

### 個人情報漏洩対策

- ・ 責任者、担当者の設置
- ・ 複数のパスワード、セキュリティ
- ・ 紙→デジタル・クラウドへ移行
- ・ 目的内使用、同意書（項目ごと）など

### 地震対策

- ・ 責任者、担当者の設置
- ・ 定期建築物・設備検査（毎年）
- ・ 事業継続計画（BCP）作成
- ・ 定期的な訓練（発生時）の実施
- ・ 災害派遣福祉チーム（DWAT）への登録、避難所・被災施設（地）への派遣
- ・ 消耗品・飲料水・食品等の備蓄
- ・ 災害協定の締結（鈴鹿市・地区施設）
- ・ 福祉避難所の指定
- ・ 消防本部立入検査 など

### 火災対策

- ・ 消防計画の作成
- ・ 防火管理者の選任
- ・ 消防訓練（年2回以上、うち1回は夜間を想定）
- ・ 消防署への自動通報装置設置
- ・ 消防用設備等の定期点検（年2回）
- ・ 自主点検 など



## 6. お願い

### 面会についてのお願い

ご親類、ご友人の方の面会時にはセキュリティを高める観点から、以下のとおりとさせていただきます。

- ①事前予約（059-374-4600）
- ②入館前の手洗い      ③玄関で体温測定
- ④面会票のご記入      ⑤ご本人確認
- ⑥入館許可証お渡し（お帰りの際には各棟職員又は本館事務員にお渡しください。）
- ⑦食品等持ち込み品の確認
- ⑧面会場所にご案内

### カスタマーハラスメントについて

令和元年6月に、労働施策総合推進法等が改正され、職場におけるパワーハラスメント防止のために雇用管理上必要な措置を講じることが事業主の義務となりました。

この改正を踏まえ、顧客等からの暴行、脅迫、ひどい暴言、不当な要求等の著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）に関して、事業主は、相談に応じ、適切に対応するための体制の整備や被害を防止するための取組を行うことが有効である旨が定められました（厚生労働省「カスタマハラスメント対策企業マニュアル」）

### ご利用者・ご家族アンケートについて

12月～実施、ご協力をお願いします

### 法定会議等について

- ①ケアプラン・各種ケア計画等作成に関する会議（3ヶ月毎・全17種類）
- ②法定研修
  - ・人権擁護・高齢者虐待防止
  - ・身体拘束適正化（年2回以上）
  - ・感染症対策      ・地震災害
  - ・安全対策（リスクマネジメント研修（OJT基本介護チェックリスト研修））
  - ・認知症介護基礎研修      ・採用時研修
  - ・その他 資格取得や更新のための研修
- ③訓練
  - ・消防訓練（年2回以上）
  - ・感染症シミュレーション訓練
  - ・地震災害シミュレーション訓練
- ④会議
  - ・サービス担当者会議・ケアカンファレンス
  - ・医療情報連携会議
  - ・感染症等対策委員会
  - ・人権・高齢者虐待防止に関する委員会
  - ・ヒヤリハット・介護事故に関する委員会
  - ・身体拘束適正化に関する委員会
  - ・外国人介護人材に関する適切な指導・支援
  - ・労働安全衛生委員会
  - ・生産性向上に関する委員会

## 7. ホームページについて



<https://suzuka-greenhome.jp/>

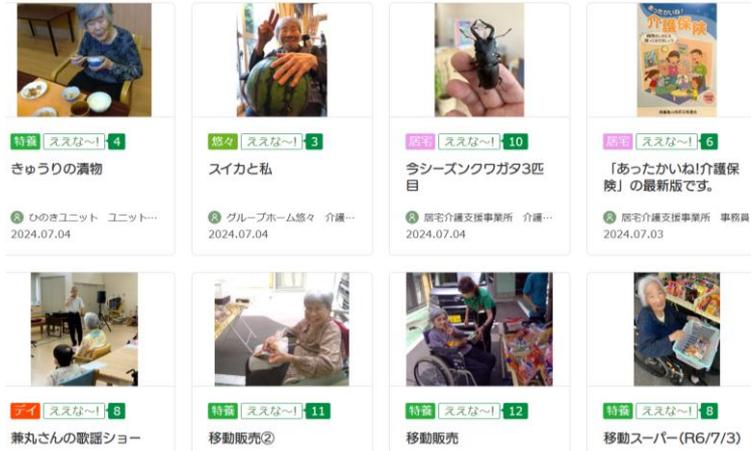


34,000超のユーザー数

年間約30万の  
ページビュー



### 1日平均4本のペースで 介護現場の日常などを掲載



パワースーツロボット“J-PAS Freairy”動画  
(株式会社ジェイテクト (YouTube) )



“無線LANアクセスポイント導入事例”  
(株式会社フルノシステムズ)



“みえ働きやすい介護職場取組宣言 働きやすい介護職  
場に向けた法人の取組”動画 (三重県社会福祉協  
議会 (YouTube) )